

このツールを使用して、お子様のIEPミーティングの準備をしてください。ミーティングのために準備することで、あなたと地区が協力して、お子様にとって最良の結果を得るための一助になります。

お子様のIEPミーティングの前に聞いておくと良い質問：

質問	回答/備考
あなたのお子様は学校が好きですか？	
あなたのお子様は学校が嫌いですか？	
あなたのお子様は学校で簡単なことは何ですか？どの分野がうまくいっていますか？学問的と社会的/感情的ニーズを考慮してください。	
あなたのお子様にとって、学校で難しいことは何ですか？どの分野で追加の支援が必要ですか？	
学校の職員は、あなたのお子様の学校でのパフォーマンスに関する懸念を伝えましたか？	

<p>あなたのお子様は学校外のサービスを受けていますか？（カウンセラー、言語療法士など）</p>	
<p>その場合、それらのサービスを提供する人々の連絡先情報を教えてください。</p>	
<p>これらの外部サービス提供者は、お子様のIEPに提供できる情報を持っていますか？ あなたには、お子様に関する知識がある人をIEPに招待する権利があることを忘れないでください。</p>	
<p>あなたのお子様は現在、どのような授業を受けていますか？</p>	
<p>あなたのお子様が高校に通っている場合、彼らは卒業する予定ですか？卒業証書または修了証書を取得する予定ですか？</p>	

<p>あなたのお子様が高校に通っている場合、卒業後の生活に備えるための移行計画はありますか？</p>	
<p>あなたのお子様の能力と通常成長する同学年の子供の能力との間のギャップを感じましたか？</p>	
<p>このIEPミーティングで達成したい最も重要なことは何ですか？</p>	<p>1. 2. 3.</p>

上記の質問に答えることに加えて、お子様の次のIEPミーティングの前に、次の記録を収集して確認することをお勧めします。これらの記録の写しがない場合、お子様の学校に写しを要求することができます。学校は5日以内に記録の写しを提供しなければなりません。これらの記録のいずれかを母国語に翻訳する必要がある場合は、地区に翻訳された写しを提供するよう書面で依頼する必要があります。

1. 過去のIEP（最新のIEPが確認すべき、最も重要な文書である可能性が高いものです）。
2. お子様が地域センターの消費者である場合、またはリージョナルセンターの利用者である場合、IFSPまたはIPP。
3. 特別教育評価。
4. あなたのお子様の現在のIEP目標に関する進捗レポート。
5. 最近の標準化された試験結果。
6. レポートカード。

7. 次回のIEPミーティングに関連すると思われるあなたのお子様の学習作業のサンプル。
8. 学校が収集した行動データ。これには、行動に係る出来事の記録、行動に関する問題について学校から連絡を受けた回数の記録、および停止/退学処分の記録が含まれます。この情報は、お子様が行動介入計画を持っている、または必要としている場合に重要です。
9. 出席記録。